

日伯新聞

サンパウロ市
郵便三七五
電話セントラル六一八三
本紙定期費年廿五ミル

は共和黨のアルノルホ・アゼベード氏と民主黨のガマ・セラクタンク隊等よりなる一万二千人の結果は段ちがいの差で見せたダンカン少將總指揮の下に出動し二月二十七日英軍は上海に到着した

ことはないけれど、世間の噂によると大久保利通、伊藤博文などの内閣員が當時の御用新聞

イラン氏の對戦であつたが開軍隊は世界大戦に於て勇名を馳せた。其經綸抱負の大さ

なるに總領事主催にかかる堂

然るに總領事主催にかかる堂

各教育相談會から各地邦人

小学校關係者に發せられたる通

知を見るに相談るべき具体案

の未作成の旨が明記されてある

が、これでは折角の意義あるも

のであらうと察せられる場合も

早や己でに大半その意義を失つたものと見てよい、何んざなれば、この案内を受取つた教員等

は果して如何なる點について相

談するもののか漠としてその要

を如何に確立するかといふが如

るや、前述の如く、先づ最初に

連論議るべき具体案を作製す

ることである。而してその案の爲めには連説きながらも、早く切望するものである、そ

の爲めには連説きながらも、早く

坐れるか否かは堅

い、この要地の奪ひ合ひに一

現職上院議長の椅子を去ること

になるが、その後任として副

議長なるレゴ・バーロス氏がご

たゞなく坐れるか否かは堅

い所、廟謨としつくり合つて居

た所など、どうも世評を裏書するかに思はれた。覆面の主筆、

人之奇遇は柴四朗氏の著と銘打

明治時代の名著として今でも世

人の記憶に残つてゐる、小説佳

の反対を行つたものであつた

連論議の如く、先づ最初に

連説きすることだらう

混浴として、統一なき邦人兒童

教育界に多少なりとも貢献する

ことを切望するものである、そ

の爲めには連説きながらも、早く

坐れるか否かは堅

い、この要地の奪ひ合ひに一

現職上院議長の椅子を去ること

になるが、その後任として副

議長なるレゴ・バーロス氏がご

たゞなく坐れるか否かは堅

い所、廟謨としつくり合つて居

た所など、どうも世評を裏書するかに思はれた。覆面の主筆、

人之奇遇は柴四朗氏の著と銘打

明治時代の名著として今でも世

人の記憶に残つてゐる、小説佳

の反対を行つたものであつた

連論議の如く、先づ最初に

連説きすることだらう

混浴として、統一なき邦人兒童

教育界に多少なりとも貢献する

ことを切望するものである、そ

の爲めには連説きながらも、早く

坐れるか否かは堅

い、この要地の奪ひ合ひに一

現職上院議長の椅子を去ること

になるが、その後任として副

議長なるレゴ・バーロス氏がご

たゞなく坐れるか否かは堅

い所、廟謨としつくり合つて居

た所など、どうも世評を裏書するかに思はれた。覆面の主筆、

人之奇遇は柴四朗氏の著と銘打

明治時代の名著として今でも世

人の記憶に残つてゐる、小説佳

の反対を行つたものであつた

連論議の如く、先づ最初に

連説きすることだらう

混浴として、統一なき邦人兒童

教育界に多少なりとも貢献する

ことを切望するものである、そ

の爲めには連説きながらも、早く

坐れるか否かは堅

い、この要地の奪ひ合ひに一

現職上院議長の椅子を去ること

になるが、その後任として副

議長なるレゴ・バーロス氏がご

たゞなく坐れるか否かは堅

い所、廟謨としつくり合つて居

た所など、どうも世評を裏書するかに思はれた。覆面の主筆、

人之奇遇は柴四朗氏の著と銘打

明治時代の名著として今でも世

人の記憶に残つてゐる、小説佳

の反対を行つたものであつた

連論議の如く、先づ最初に

連説きすることだらう

混浴として、統一なき邦人兒童

教育界に多少なりとも貢献する

ことを切望するものである、そ

の爲めには連説きながらも、早く

坐れるか否かは堅

い、この要地の奪ひ合ひに一

現職上院議長の椅子を去ること

になるが、その後任として副

議長なるレゴ・バーロス氏がご

たゞなく坐れるか否かは堅

い所、廟謨としつくり合つて居

た所など、どうも世評を裏書するかに思はれた。覆面の主筆、

人之奇遇は柴四朗氏の著と銘打

明治時代の名著として今でも世

人の記憶に残つてゐる、小説佳

の反対を行つたものであつた

連論議の如く、先づ最初に

連説きすることだらう

混浴として、統一なき邦人兒童

教育界に多少なりとも貢献する

ことを切望するものである、そ

の爲めには連説きながらも、早く

坐れるか否かは堅

い、この要地の奪ひ合ひに一

現職上院議長の椅子を去ること

になるが、その後任として副

議長なるレゴ・バーロス氏がご

たゞなく坐れるか否かは堅

い所、廟謨としつくり合つて居

た所など、どうも世評を裏書するかに思はれた。覆面の主筆、

人之奇遇は柴四朗氏の著と銘打

明治時代の名著として今でも世

人の記憶に残つてゐる、小説佳

の反対を行つたものであつた

連論議の如く、先づ最初に

連説きすることだらう

混浴として、統一なき邦人兒童

教育界に多少なりとも貢献する

ことを切望するものである、そ

の爲めには連説きながらも、早く

坐れるか否かは堅

い、この要地の奪ひ合ひに一

現職上院議長の椅子を去ること

になるが、その後任として副

議長なるレゴ・バーロス氏がご

たゞなく坐れるか否かは堅

い所、廟謨としつくり合つて居

た所など、どうも世評を裏書するかに思はれた。覆面の主筆、

人之奇遇は柴四朗氏の著と銘打

明治時代の名著として今でも世

人の記憶に残つてゐる、小説佳

の反対を行つたものであつた

連論議の如く、先づ最初に

連説きすることだらう

混浴として、統一なき邦人兒童

教育界に多少なりとも貢献する

ことを切望するものである、そ

の爲めには連説きながらも、早く

坐れるか否かは堅

い、この要地の奪ひ合ひに一

現職上院議長の椅子を去ること

になるが、その後任として副

議長なるレゴ・バーロス氏がご

たゞなく坐れるか否かは堅

い所、廟謨としつくり合つて居

た所など、どうも世評を裏書するかに思はれた。覆面の主筆、

人之奇遇は柴四朗氏の著と銘打

明治時代の名著として今でも世

人の記憶に残つてゐる、小

